

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21. 7. 7
週報第 844 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第26週 (6/28~7/4)	
	発生人数 (前週人数)	前週との比較
RSウイルス	23 (24)	↘
溶連菌咽頭炎	4 (3)	↗
感染性胃腸炎	8 (2)	↗
突発性発疹	1 (1)	→
水痘	0 (1)	↘

(参考) 秋田県の状況 第25週 (6/21~6/27)
<全県の発生状況>
1位: RSウイルス感染症 (全県で前週より1.3倍に増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より28%減少)
3位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より39%減少)
4位: 咽頭結膜炎
5位: 突発性発しん
県内 警報・注意報
注意報・警報はありません

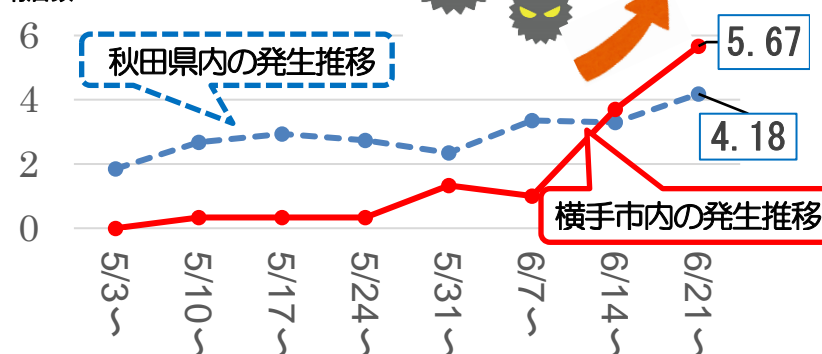
※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

RSウイルス増加中!

RSウイルスの増加が止まらず、保育園での発生も増えています。年長児以降では軽い風邪ですむことが多いのですが、1歳未満の赤ちゃんやお年寄りでは重症になることもあるので注意が必要です。

1定点あたり
報告数



風邪気味の場合、特に赤ちゃんやお年寄りと接するときには、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。

保育園では、風邪の子どもさんと未満児(特に1歳未満)の子どもさんが接触しないように注意しましょう。

横手地域・学校欠席者情報 (7/5)

疾患名	おたふく	感染性胃腸炎	RSウイルス	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設(数)								
保育所・園 (35)			30			4		4
小学校 (22)						1		
中学校 (8)								
高校 (7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)